

政策・提言文書の作成

(演習)自分の図書館の「使命書」をつくろう -

山本宏義
(関東学院大学)

1. 目的: 庁内(学内、館内)で、いろいろな文書を作成したり、調査票に記入したり、アンケートに答えたり、あるいは議会の答弁書を書いたりする機会がたくさんあります。そのとき、図書館の使命、目的が明示できることが大切です。そのために、自分の図書館の使命書をつくってみましょう。

2. 手順

(1) グループによる作業

12:40-13:20

自分の館の「強み」と「弱み」を報告(発表質疑あわせて1人6分)
各自宿題を順に報告し、それに対する質疑と意見交換。

- ・自館の「強み」と「弱み」
- ・設置者がめざすもの
- ・設置者が図書館に求めていること

13:20-14:00

図書館界を取巻く状況の共通認識をはかる(各項目10~15分)

- ・図書館界の現状
- ・国の政策
- ・社会的要請

<休憩> 10分

14:10-14:40

(2) 各自の作業 30分

使命書を書く

設置者がめざしていること、設置者が求めていることを念頭に置きながら、自館の強みを伸ばし、弱みを克服する方向を示す。

- ・簡潔で、わかりやすいことばで

14:40-15:00

(3) まとめ 20分